

①錠剤ケース

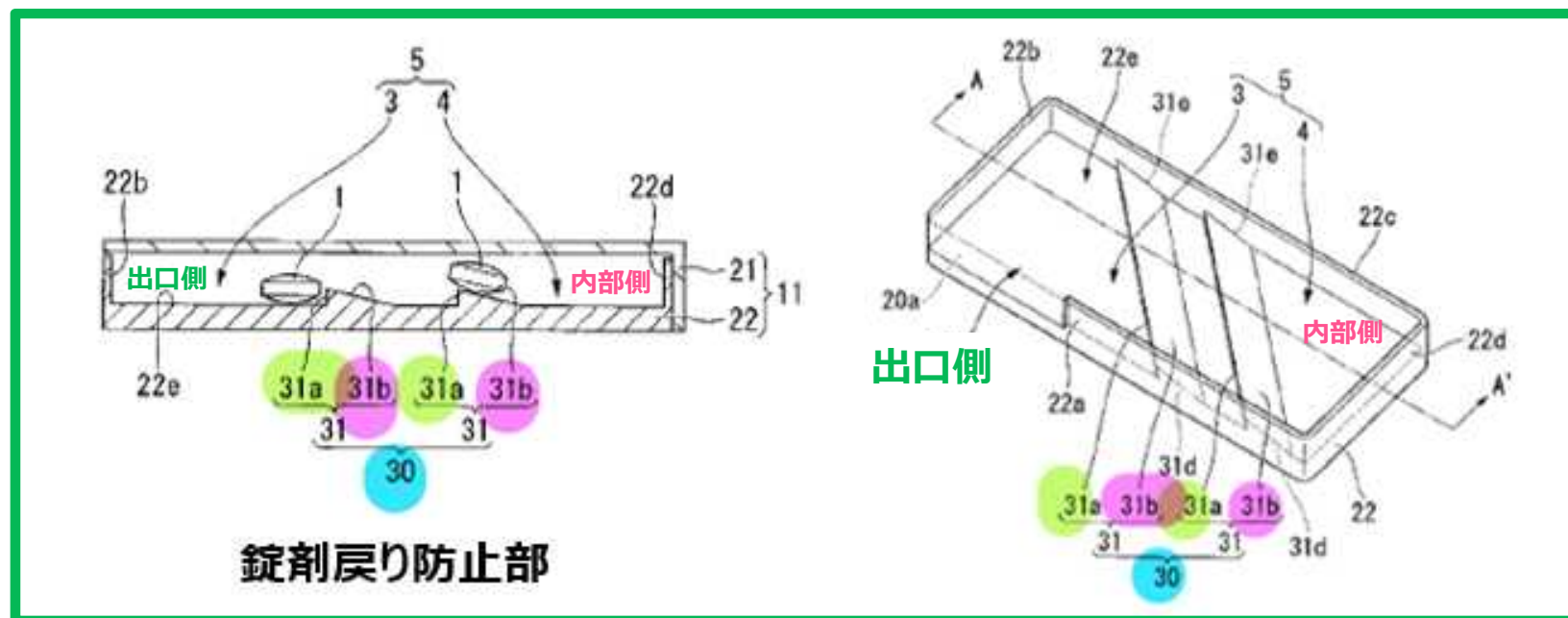
① 錠剤ケース

試作品：あり(3Dプリンタ品)	成型方法：射出成型	ライセンサーへ提供可能な金型：なし
-----------------	-----------	-------------------

(特許第5060937号 / 出願日2007.12.21 / 登録日2012.8.10)

【技術の特徴】

ケース内におけるブロッキング現象(複数の錠剤がお互いにスタックして動けなくなる現象)を抑制し、1回の取り出し操作において、錠剤を確実に取り出すことが可能な錠剤ケース。



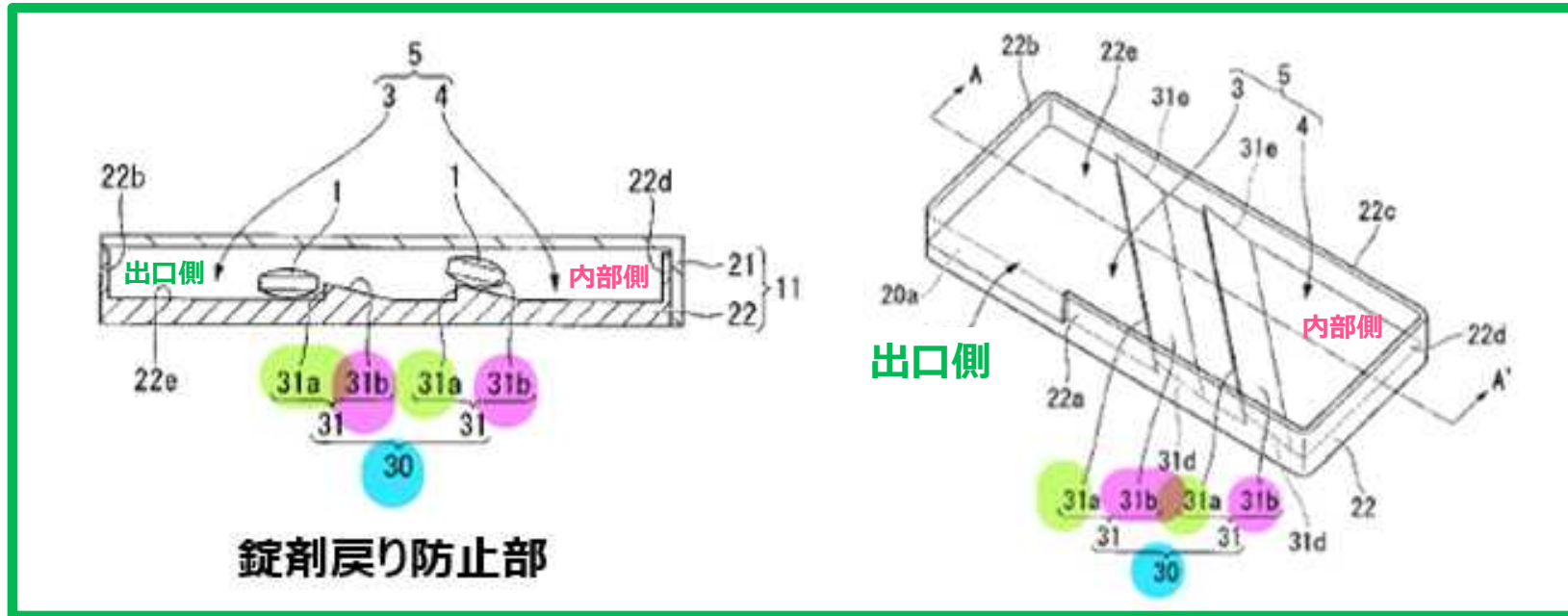
①錠剤ケース

(特許第5060937号 / 出願日2007.12.21 / 登録日2012.8.10)

容器内部に「**出口側が急斜面**」に対して、「**内部側が緩やか**」になっている「**突出した錠剤戻り防止部**」がある。

これにより、錠剤が「**内部から出口側へは移動しやすい**」が、「**出口から内部側へ戻ることを難しく**」している。

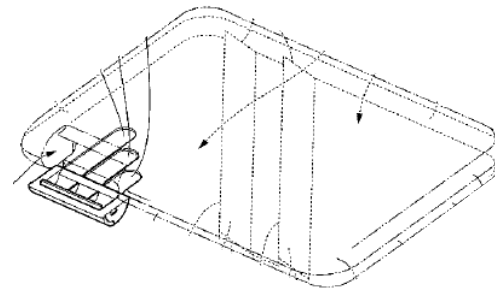
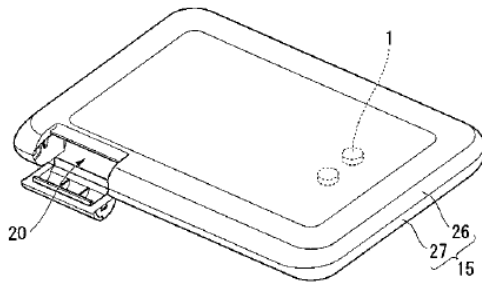
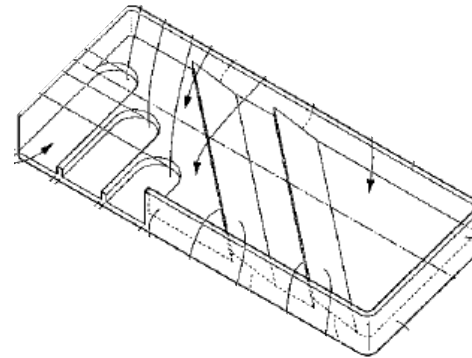
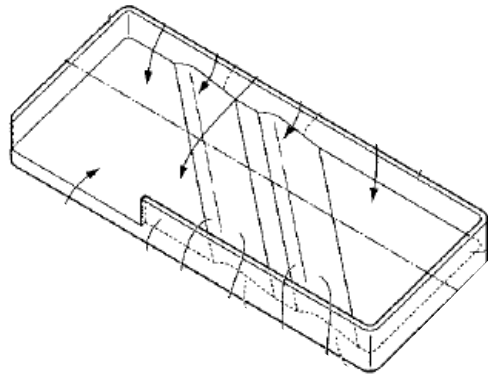
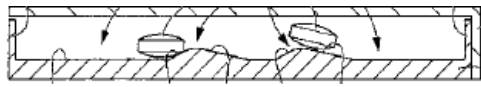
その結果、錠剤を出口側に集め、1回の振り出し動作で、確実に取り出せることが特徴。



①錠剤ケース

(特許第5060937号 / 出願日2007.12.21 / 登録日2012.8.10)

急斜面を少し緩くしたり、取り出しやすいように出口に溝をつけた形状も可能です。



①錠剤ケース

(特許第5060937号 / 出願日2007.12.21 / 登録日2012.8.10)

【活用例】

例えば、以下のような製品をお考えの企業様の容器に・・・

- ・**大量に保管しているもの(小物)を、小出ししたい場合。**
例)食品（錠剤、飴）、部品パーツなど
- ・**細かい作業が苦手な方向けの容器（介護用など）。**

【活用企業のイメージ】

- ・**地域の特産品を活かした製品を提供したい企業様。**